



Webのアクセシビリティ

Webのアクセシビリティとは

- (高齢者・障害者も含めて) 「誰に対しても」きちんと情報が伝わる。
- 「誰もが」容易に利用出来る状態にある。



- 2004年6月にWebのアクセシビリティに関するJIS規格
(高齢だったり障害があったりする人達にも配慮したWebサイトを作るためにはこんなことに注意しましょう、といったことをまとめた規格)
【X8341-3】が公示される。

高齢者・障害者って？

- 高齢者...65歳以上
- 障害者... 知的障害
精神障害
身体障害
 - ・ 視覚障害（全盲）
（弱視）
 - ・ 色覚障害
 - ・ 聴覚障害
 - ・ 身体障害（肢体不自由 上肢・下肢・四肢）
（内臓障害）

※Webサイトのアクセシビリティを対象とした時の分類

Webサイトを作るときに気をつける

- サイト作成時にガイドラインを決める。
- 各種点検ツールを使ってチェック
 - ・ コントラスト/色/文法/読み上げ/ . . . etc

しかし...

最終的には、
実際に使ってもらわないと
細かな使い勝手はわからない

実際に使ってもらおう (テスト)

- テスト対象サイト...みやざきバリアフリー情報マップ

このホームページは、障がいのあるかたや高齢のかたをはじめ、すべての人が安心して生き生きと暮らせるように、宮崎県内の各種施設のバリアフリーに関する情報など、様々な情報をお知らせします。

[バリアフリー情報マップとは?](#) [情報マップの使いかた](#)

小・文字の大きさ・大 [背景を白にする](#) [背景を黒にする](#)
[その他の色を選びたい時は](#)

■ **車いすで行ける観光地検索**

宮崎県内の主要な観光地を車いすで調査しています。
 駐車場から施設までの地図と、ポイントとなるところでは写真も掲載しています。
 市町村ごとに検索する事もできますし、県内を6つのブロックに分けた紹介もあります。

■ **県内バリアフリー施設情報検索**

[地図から探す](#) [障がいの状況別等から探す](#) [条件から探す](#)

施設名で検索
 (市町村名でも検索出来ます)

- 被験者 (テスト協力者)
 高齢者2名・身体障害者2名・視覚障害者 (全盲) 2名

テストと改善を繰り返そう

ユーザビリティのテストには、大きく分けて

- ・チェックツールを使って、機械的にチェックする。
- ・専門家がチェックをする。
- ・実際の利用者に自宅で使ってもらい、感想をメールなどで送ってもらう。
- ・テスト会場で目の前でテスト（検証）を行う。

がありますが、特に障がいのある方々の場合は、実際に目の前で検証（テスト）を行わなければわかりづらい事柄もたくさんあります。

そういった意味でも、こういったテストと、それを受けた改良を定期的に行なって行くのはとても大事なことだと考えます。

